

執筆者紹介

- ・ 藪田 貫 (やぶた・ゆたか)
ひょうご歴史研究室長
(兵庫県立歴史博物館長)
- ・ 大村 拓生 (おおむら・たくお)
ひょうご歴史研究室歴史研究推進員
- ・ 小林 基伸 (こばやし・もとのぶ)
ひょうご歴史研究室客員研究員
(大手前大学総合文化学部教授)
- ・ 島田 拓 (しまだ・ひろし)
ひょうご歴史研究室共同研究員
(上郡町教育委員会教育総務課総務・文化財係学芸員)
- ・ 山上 雅弘 (やまがみ・まさひろ)
ひょうご歴史研究室研究員
(兵庫県立考古博物館事業部学芸課担当課長補佐)
- ・ 三木 一司 (みき・かずし)
上郡町教育長
- ・ 坂江 渉 (さかえ・わたる)
ひょうご歴史研究室コーディネーター
(ふるいち・あきら)
- ・ 古市 晃 (ふるいち・あきら)
ひょうご歴史研究室客員研究員
(神戸大学大学院人文学研究科准教授)
- ・ 垣内 章 (かきうち・あきら)
ひょうご歴史研究室客員研究員
(播磨学研究所研究員)

編集後記

平成二七年(二〇一五)四月の開設以来、ひょうご歴史研究室の事業も、二年目に入りました。三つの研究テーマのうち、今年度は、「赤松氏と山城」研究を重点的に推進し、大手前大学史学研究所とのシンポジウムの共催や、本誌特集号の刊行など、いくつかの成果を上げることができました。

また『播磨国風土記』研究も引き続きおこない、県立考古博物館での「三条西家本」風土記の全巻特別陳列の開催や、本誌の「『播磨国風土記』と古代史研究」コーナーの論考などが、その成果の公表となります。

それぞれの分野において、ご協力賜った数多くの方々や関係機関に、厚く御礼申し上げます。

来年度は、いよいよ「たたら製鉄」研究を本格的におこない、同様の成果を得たいと思います。関係者の皆様のご支援を、心よりお願いする次第です。
(坂江 渉)

ひょうご歴史研究室紀要 第二号

平成二九年(二〇一七)三月二四日発行

編集・発行 兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室

(編集担当・坂江渉、大村拓生、川戸信雄)

〒六七〇〇〇二 兵庫県姫路市本町六八番地

電話 〇七九二八八一九〇一一

HP <http://www.hyogo-c.ed.jp/~rekiken/>

印刷 合名会社 柳生印刷所

〒六七一一五六一 兵庫県揖保郡太子町鵜五六八

電話 〇七九二七六〇〇四八